



# 環境経営レポート



対象期間 令和6年1月1日～ 令和6年12月31日

発行日 令和7年 3月 31日

株式会社 薩川組

## 目 次

1. 組織の概要	1
2. 環境経営方針	3
3. 環境経営目標・実績値	4
4. 主要な環境経営計画の内容	5
5. 環境経営計画の取組結果と評価	7
6. 教育・訓練	11
7. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無	13
8. 環境コミュニケーション	14
9. 是正処置	14
10. 代表者による評価と見直し・指示	15

# 1. 組織の概要

## 1-1. 事業所名及び代表者名

株式会社 薩川組  
代表取締役 社長 薩川 悠輔

## 1-2. 事務所所在地

静岡県静岡市清水区横砂南町14番1号  
尾羽資材センター  
静岡県静岡市清水区尾羽地東前266-2

## 1-3. 環境管理の責任者氏名、連絡先

環境管理責任者 : 取締役専務 西村 武  
連絡先 TEL 054-366-0315 FAX 054-364-4392  
ホームページ <http://sazkawa.com>  
e-mail [skg@sazkawa.com](mailto:skg@sazkawa.com)

## 1-4. 事業の内容

土木工事・建築工事の設計及び施工

## 1-5. 事業の規模

	単位	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
資本金	万円	2,000	2,000	2,000	2,000
社員数	人	29	28	27	31
売上高	百万円	1,138	1,119	892	1,042
床面積	m <sup>2</sup>	660	660	660	660

## 1-6. 許可の内容

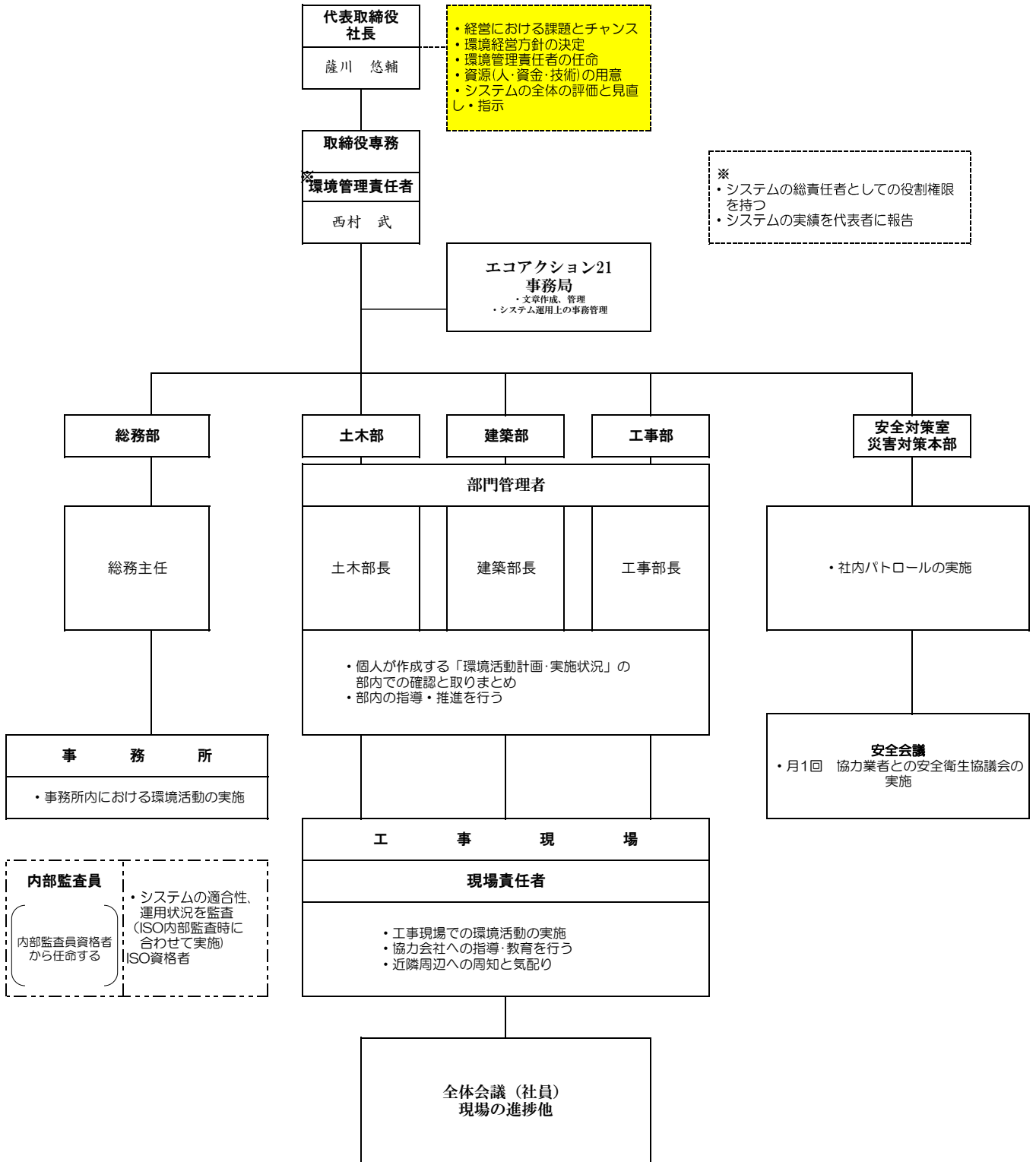
建設業許可 静岡県知事許可 特定建設業 (3) 第 6964 号  
(土木工事業、建築工事業、大工工事業、とび・土工工事業、  
石工事業、鋼構造物工事業、ほ装工事業、しゅんせつ工事業、  
水道施設工事業、造園工事業、解体工事業、電気工事業)

一級建築士事務所 静岡県知事許可 (4) 第 6032 号  
ISO9001:2015 土木・建築工事登録 JSAQ 890

## 1-7. エコアクション21対象範囲(認証・登録範囲)

全社、全組織

# 1-8. 実施体制



## 2. 環境経営方針

### 2-1. 基本理念

当社は建設業を営んでいます。

事業活動の中で社員一人ひとりが環境への配慮を持って、建設リサイクル法、環境関連の法規制等を遵守し、自然生態系の保全など地球環境の保全向上ならびに環境経営の継続的改善に努めることを、経営の最重要課題の一つとして行動します。

#### ◎ MOTTAINAI・もったいない運動

当社では、「MOTTAINAI・もったいない運動」として、日々の業務上での反省を促して、日常のもったいなさ精神を強く喚起させ、全従業員が環境活動を当たり前のこととして行動出来るよう努めます。

### 2-2. 環境経営方針

① 省エネルギー、省資源に努めます。

② 二酸化炭素排出量の削減に努めます。

③ 節水に努めます。

④ 産業廃棄物の抑制に努めます。

⑤ その他

・グリーン調達、再生品購入を推奨します。

・全従業員に環境経営方針を周知し、環境への意識向上に努めます。

・地域社会とのコミュニケーションから、地域環境の保全意識を高めます。

### 2-3 安全関係

SKG精神

S・すぐやる。

k・必ずやる。

G・具体化できるまでやる。

「安全で良い仕事をして、お客様の信頼を得る」

平成 21 年 7 月 21 日 (制訂)

令和 3 年 1 月 15 日 (改訂)

(株)薩川組 代表取締役 薩川 悠輔

### 3. 環境経営目標・実績値

電力の二酸化炭素排出係数：中部電力2018年度公表調整後排出係数0.452kg-CO<sub>2</sub>/kWh使用

環境目標		単位	基準値	令和6年度 目標値	令和6年度 実績	令和7年度 目標値
1-1	電気消費量 (事務所)	kWh	29,937.00 (平成31年度)	29,038.89 (-2%)	28,937.00 (+0%)	29,000.00 (-3%)
1-2	電気消費量 (工事現場)	kWh	12,447.00 (平成31年度)	12,073.59 (-3%)	707.00 (-91%)	12,000.00 (-3%)
1-3	ガソリン消費量 (社用車燃費)	L	41,322.00 (平成31年度)	40,082.34 (-3%)	40,843.72 (+2%)	40,000.00 (-3%)
1-4	軽油消費量	L	22,757.00 (令和5年度)	22,757.00 (+0%)	39,201.60 (+72%)	22,800.00 (+0%)
1-5	液化石油ガス (LPG)	kg	9.00 (平成31年度)	8.91 (-1%)	11.00 (+23%)	8.91 (-1%)
計	<b>CO2総排出量</b>		134,893.080 (平成31年度)	133,544.149 (-1%)	209,010.980 (+56%)	140,000.000 (+4%)
2	<b>一般廃棄物排出量</b>	kg	1,106.00 (平成31年度)	1,094.94 (-1%)	795.20 (-27%)	1,000.00 (-10%)
3	<b>産業廃棄物排出量</b>					
3-1	産業廃棄物総排出量	t	1,427.79 (平成31年度)	1,413.51 (-1%)	3,392.00 (+239%)	1,400.00 (-2%)
3-2	中間処理量	t	1,427.79 (平成31年度)	1,413.51 (-1%)	3,392.00 (+239%)	1,400.00 (-2%)
3-3	再資源化量	t	1,372.59 (平成31年度)	1,358.86 (+1%)	3,377.40 (+247%)	1,360.00 (-1%)
3-4	産業廃棄物 (特別管理) 総排出	t	—	—	—	—
3-5	中間処理量	t	—	—	—	—
3-6	再資源化量	t	—	—	—	—
4	<b>水の使用量</b>					
4-1	水使用量 (事務所)	m <sup>3</sup>	241.0 (平成31年度)	233.77 (-3%)	138.0 (-40%)	216.90 (-10%)
4-2	水使用量 (工事現場)	m <sup>3</sup>	19.0 (平成31年度)	18.81 (-1%)	1.0 (-94%)	17.10 (-10%)
5	<b>化学物質の取扱</b>					
5-1	資材の注文時には、化学物質含有資材であるかどうかの確認を取り、SDSシートを必ず取り寄せる。					
5-2	SDSシートに記載されている取扱・保管方法を作業員に教育し、適切に取り扱う。					
6	グリーン商品購入率	%	36.1% (平成31年度)	35% (-2%)	38.2% (+8%)	36.5% (+1%)
7	再生紙購入回数	件	19.0 (令和5年度)	19.0 (+0%)	13.0 (-32%)	18 (-1%)
8	省エネ器具推奨回数	回	20.0 (平成31年度)	20.0 (+0%)	20.0 (+0%)	20.0 (+0%)
9	<b>効率的な施工を目指す</b>					
手戻り工事を減らす・なくす。			前年度工事から社長が抽出した工事の「工事検証(推奨・非推奨)」を提出する。「工事検証(推奨・非推奨)」には、良かった工事での工夫、悪かった工事の原因を記入する。これらをデータ化して残し、次の同種工事での参考に、また若い人への教育に役立てることを目的とする。引き続き、これらのデータ化を進めていく。			

※3-4.3-5.3-6に関しては排出がないので、排出時に目標を設定する。

4. 主要な環境経営計画の内容

令和6年度 環境経営計画一覧表

←→ は、継続して実施  
○は、月に1回程度の実施

○:計画実施 ×:実施来なかった △:実績なし

具体的取組	実施責任者	実施担当者	実施計画												具体的実施事項	評価		
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
<b>1. エネルギー消費量(CO2 排出量)の削減</b>																		
<b>(1) 電気消費量の削減(1-1,1-2)</b>																		
① 日射の室内への導入、通風などの自然環境の活用	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*室内の明るさ・温度調整は、ブラインドの開け締め具合を調整する。	○
② 長時間燈火の低減、必要時以外は消灯	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*気がついたときにチェック。いない所は消灯する。	○
③ 外出するときはPCの電源を落す。長時間使用しない時はPCのモニターの電源を切る	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*気がついたときにチェック。	○
④ 昼休みの電気消灯の徹底(昼休み時の作業は除く)	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*AM12:00になったら消灯する。	×
⑤ 空調の温度設定(冷房28℃、暖房20℃)、扇風機併用	専務	柴深澤	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*気がついたときに温度が守られているかチェック。	○
⑥ エアコンフィルターチェック(季節毎、年4回を目安とし、必要に応じて清掃)	専務	柴深澤	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	*フィルターの汚れは毎月目視でチェックする。	○
⑦ クールビズ、ウォームビズの推奨	専務	柴深澤	-	-	-	-	○	○	-	-	-	○	○	-	-	-	*夏・冬、作業服注文時に検討。	○
<b>(3) ガソリン消費量の削減(1-3,1-4)</b>																		
① 急発進、急停車をしない	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→		○
② 駐停車時のアイドリングストップ	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→		○
③ 車内の整理整頓・車重軽減(車に不要な物は載せない)	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*余分な物を詰め込まない *年次点検前に整理整頓 *月に一度は整理整頓	○
④ 車のエアコン・暖房温度は控えめに	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→		○
⑤ 定期的点検整備の実施	各部長	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*タイヤの空地圧の点検 *6ヶ月毎の点検・車検(神戸自動車) *計画欄は点検予定車の使用者名	○
⑥ 小型自動車、ハイブリット車など低燃費車の導入	社長	社長 専務	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*リース終了時に検討する。 *計画欄の日付は、リース終了日	○
<b>(4) 軽油消費量の削減(1-5)</b>																		
① 重機使用方法の配慮(アイドリングストップ、過積載をしない等)	土木部長 工事部長 建築部長	土木部 工事部 建築部	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*該当工事があった場合	○
② 油吸着マットの装備	土木部長 工事部長 建築部長	土木部 工事部 建築部	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*該当工事があった場合	○
③ 定期的点検整備の実施	土木部長 工事部長 建築部長	土木部 工事部 建築部	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	*該当工事があった場合	○
<b>(2) LPガス消費量の削減(1-6)</b>																		
① 温水の期間限定の使用(11月～4月)	専務	全員	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→	←	→		○



## 5. 環境経営計画の取組結果と評価

### 5-1. 取組結果・評価

当社における環境活動の令和6年度(R6/1~R6/12)実績は、以下の通りです。

○：目標達成 ×：目標達成出来なかった △：実績なし

環境負荷実績			単位	評価
<b>1 二酸化炭素排出量</b>				
<b>電気消費量(事務所)</b>				
1-1	令和6年度目標	29,038.9	kWh	○ 今年度の電気消費量は微減したが、電気消費量における事務所の割合が大きいため、引き続き昼等休憩時はこまめに電気を消す。またエアコンの使用時間を少なくするよう心掛ける。
	令和6年度実績	28,937.0	kWh	
	年間目標に対する達成率	-0.4%		
<b>電気消費量(工事現場)</b>				
1-2	令和6年度目標	12,073.6	kWh	○ 前年度に引き続き電気量の消費が抑えられた。引き続き経過をみて目標を再設定する。
	令和6年度実績	707.0	kWh	
	年間目標に対する達成率	-94%		
<b>ガソリン消費量燃費UP</b>				
1-3	令和6年度目標	40,082	L	× 事務所の車は現場への移動のような同じような用途ではなく様々に使用されるため評価は難しいですが個人のエコドライブの意識は高まっています。引き続き毎週の安全唱和時などでエコドライブの指導をしていきます。エコカー導入台数の増加を目指します。
	令和6年度実績	40,844	L	
	年間目標に対する達成率	+2%		
<b>軽油消費量</b>				
1-4	令和6年度目標	22,757	L	× 重機を使用した作業が多かった為だと考えられます。現場にてこまめにアイドリングストップに心掛けるようにし、少しでも減らせるようにしていきたいと思えます。引き続き経過をみて目標を再設定する。
	令和6年度実績	39,202	L	
	年間目標に対する達成率	+72%		
<b>LPGガス消費量</b>				
1-5	令和6年度目標	8.9	m3	× 増加傾向にある為、引き続き経過をみて目標を再設定する。
	令和6年度実績	11.0	m3	
	年間目標に対する達成率	+24%		
<b>CO2総排出量</b>				
1-5	令和6年度目標	133,544.1	kg-Co2	× 現場件数増加に伴い、軽油消費量が増えたことにより、総排出量の増加に繋がったと考えられます。来年度もアイドリングストップを積極的に実施して、減少に繋がるよう心掛けます。
	令和6年度実績	209,011.0	kg-Co2	
	年間目標に対する達成率	+57%		
<b>2 一般廃棄物排出量</b>				
<b>一般廃棄物排出量</b>				
2-1	令和6年度目標	1,095	kg	○ 事務所内では、可燃ゴミと紙類のゴミ箱を分け、またその他書類、段ボール等のゴミの分別が徹底されています。また、印刷時のプレビュー確認、FAX使用後のリセットを心掛け減少に繋がるよう心掛けます。
	令和6年度実績	795	kg	
	年間目標に対する達成率	-27%		

環境負荷実績			単位	評価	
<b>3 産業廃棄物排出量</b>					
3-1	産業廃棄物総排出量			×	
	令和6年度目標	1,414	t		
	令和6年度実績	3,392	t		
	年間目標に対する達成率	+139.9%			
3-2	中間処理量			×	工事現場の件数や工事内容によって、排出量増減の影響を受けます。今後も状況を注視していきます。
	令和6年度目標	1,414	t		
	令和6年度実績	3,392	t		
	年間目標に対する達成率	+139.9%			
3-3	再資源化量			×	
	令和6年度目標	1,359	t		
	令和6年度実績	3,377	t		
	年間目標に対する達成率	+148.5%			
3-4	産業廃棄物(特別管理)総排出量			—	排出物がないため記載なし
	令和6年度目標		t		
	令和6年度実績		t		
	年間目標に対する達成率				
3-5	中間処理量			—	"
	令和6年度目標		t		
	令和6年度実績		t		
	年間目標に対する達成率				
3-6	再資源化量			—	"
	令和6年度目標		t		
	令和6年度実績		t		
	年間目標に対する達成率				
<b>4 水の使用量</b>					
4-1	水使用量(事務所)			○	こまめに使うなど社員全員が行ったため、減少できました。
	令和6年度目標	233.8	m3		
	令和6年度実績	138.0	m3		
	年間目標に対する達成率	-41.0%			
4-2	水使用量(工事現場)			○	昨年に引き続き工事現場は水道がある現場とない現場があるので年度で増減はあると思いますが今年度は少なかったと考えられます。現場での節水に心掛けます。
	令和6年度目標	18.8	m3		
	令和6年度実績	1.0	m3		
	年間目標に対する達成率	-94.7%			
<b>5</b>					
5-1	資材の注文時には、化学物質含有資材であるかどうかの確認を取り、SDSシートを必ず取り寄せる。			○	PRTR対象物質は、接着剤、防水剤、塗料などに含まれているので、資材等の発注先にSDSシートのある材料にはSDSシートも付けるように発注しています。
5-2	SDSシートに記載されている取扱・保管方法を作業員に教育し、適切に取り扱う。			○	作業前の打合せ・KYにおいて、危険物の取扱注意を行っています。また作業中の保管方法に注意して確認しています。下請工事においても、元請会社から取扱・保管方法の教育を受けています。
<b>6 グリーン商品購入率</b>					
	令和6年度目標	35.0%		○	ここで上げている数字は、事務用品購入の結果です。今後は積極的にエコ商品を選んでいきたいと思います。
	令和6年度実績	38.2%			
<b>7 再生紙購入回数</b>					
	令和6年度目標	19.0	件	○	今年度よりコピー用紙等も再生紙を取り入れました。来年度も引き続きトイレットペーパー、コピー用紙は再生紙を使用していきます。
	令和6年度実績	13.0	件		
<b>8 省エネ器具推奨回数</b>					
	令和6年度目標	20.0	回	○	ラジオ「サツリフォーム」内で20件ありました。今後も、建築物件での積極的な提案と、ラジオ「サツリフォーム」内でエコに関するテーマも提供していきます。
	令和6年度実績	20.0	回		

## 5-2.次年度の取組

令和7年度も引き続き、下記の項目について環境活動を取り組みます。

引き続き、二酸化炭素排出量の削減として「車の燃費UP」やアイドリングストップ等に取り組みます。また効率的な施工を目指すことで環境負荷を減らしていく為に、「手戻り工事を減らす・なくす」ことを目標に掲げ、完成工事の中から良かった工事での工夫や悪かった工事の原因を探って次工事での参考とする為に、会社共有のデータ【工事検証(推奨・非推奨)】として集めていきます。

グリーン商品購入率を上げるための積極的な商品情報の収集として、まず事務用品から情報収集して検討し、購買を決定するを行っていきます。

### 1 二酸化炭素排出量 の削減

- ・電気消費量の削減活動
  - ・人のいない場所の電灯、PCの電源を消す
  - ・空調の温度を設定し、扇風機を併用する
- ・LPガス消費量の削減活動
  - ・温水の使用は、期間限定とする
- ・ガソリン消費量の削減活動
  - ・エコドライブの推進
  - ・定期点検整備の実施
- ・軽油消費量の削減活動
  - ・アイドリングストップと過積載の禁止
  - ・油吸着マットの装備
  - ・定期点検整備の実施

### 2 一般廃棄物排出量 の削減

- ・プリンター、コピー機の印刷前確認
- ・ゴミの分別を徹底し、リサイクルを促進する

### 3 建設副産物排出量 の削減

- ・コンクリート殻・アスファルト殻の割増率の削減
- ・混合廃棄物の混載量の削減

### 4 水の使用量 の削減

- ・水道水の流しっぱなしをしない

### 5 化学物質の取扱 の徹底

- ・資材発注時に、化学物質含有資材かどうかの確認をし、SDSシートを取り寄せる

### 6 グリーン商品購入率 の増加

- ・常にグリーン商品を調べて購入していきたい

### 7 再生紙購入回数 の増加

- ・コピー用紙等にも再生紙を取り入れる

### 8 省エネ器具推奨回数 の増加

- ・省エネ器具を調べ使用していく

### 9 効率的な施工を目指す

- ・参考工事物件の収集とデータ化

## 5-3. 取組状況

### 5-3-1. ごみの分別状況

#### ○1F階段下



#### ○各自ゴミ箱分別



#### ○2F



#### ○事業者ゴミ 収集前分別



#### ○事業者ゴミ 収集



5-3-2. 清掃奉仕作業



令和6年6月15日



令和6年7月20日



令和6年11月19日



## 6. 教育・訓練

		教育・訓練内容				
		①環境への取組	②環境目標	③環境活動計画	④法規制の遵守事項	
1月	計画	○	○	○	○	1/22 安全衛生協議会 1/17 全体会議
	実施	1/17	1/22 1/17	-	1/22	1月環境目標 「優しい発進に心がけよう。」
2月	計画	○	○	○	○	2/26 安全衛生協議会/触車事故防止訓練 2/19 全体会議
	実施	2/19	2/26 2/19	-	2/26	2月環境目標 「暖機運転は止めよう。」
3月	計画	○	○	○	○	3/26 安全衛生協議会 3/19 全体会議
	実施	3/19	3/26 3/19	-	3/26	3月環境目標 「車の燃費を把握しよう。」
4月	計画	○	○	○	○	4/24 安全衛生協議会 4/17 全体会議
	実施	4/17	4/24 4/17	-	4/24	4月環境目標 「駐車時は、必ずエンジンを止めよう。」
5月	計画	○	○	○	○	5/22 安全衛生協議会 5/15 全体会議
	実施	5/15	5/22 5/15	5/28	5/22	5月環境目標 「ムダなアイドリングは止めよう。」
6月	計画	○	○	○	○	6/26 安全衛生協議会 6/19 全体会議
	実施	6/19	6/26 6/19		6/26	6月環境目標 「駐車中の日差し対策を行おう。」
7月	計画	○	○	○	○	7/24 安全衛生協議会 7/17 全体会議
	実施	7/17	7/24 7/17	7/23	7/24	7月環境目標 「エアコンを効率良く使おう。」
8月	計画	○	○	○	○	8/28 安全衛生協議会/触車事故防止訓練 8/21 全体会議
	実施	8/21	8/28 8/21		8/28	8月環境目標 「不要な荷物は車からおろそう。」
9月	計画	○	○	○	○	9/25 安全衛生協議会 9/18 全体会議
	実施	9/18	9/25 9/18	-	9/25	9月環境目標 「減速時は、早めにアクセルをはなそう。」
10月	計画	○	○	○	○	10/23 安全衛生協議会 10/16 全体会議
	実施	10/16	10/23 10/16	10/29	10/23	10月環境目標 「車の急発進をしないように努めよう。」
11月	計画	○	○	○	○	11/27 安全衛生協議会 11/20 全体会議
	実施	11/20	11/27 11/20	-	11/27	11月環境目標 「加速減速の少ない運転をしよう。」
12月	計画	○	○	○	○	12/25 安全衛生協議会 12/18 全体会議
	実施	12/18	12/25 12/18	-	12/25	12月環境目標 「迷惑な駐車をしないように心がけよう。」

※ 6-1.全体会議 実施状況



※ 6-2.安全衛生協議会 実施状況



7. 環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

7-1. 環境関連法規等の遵守状況

評価実施日；令和6年12月16日、実施者；環境管理責任者 西村 武

環境関連法規等の名称	規制詳細	規制の適用	遵守確認項目 確認文書・記録	違法評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律(廃棄物処理法)	廃棄物、産業廃棄物の適正な処理	有	「産業廃棄物収集・運搬委託基本契約書」 「委託契約先許可証」  「マニフェスト」  現場の立会確認・工事写真 「現場内部監査チェックリスト」  産廃業者への立会  「産廃管理票報告書」 「多量排出事業者の処理計画及び報告書」 (毎年6月末に市へ提出)	○
資源の有効な利用の促進に関する法律	廃棄物の分別、産業廃棄物の再利用			
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律	資材の再資源化の推進			
大気汚染防止法	低燃費車の導入、アイドリング、急発進・急停車、エアコン控えめ 排出ガス対策型車両の使用	有	排出ガス対策型車両 低騒音型車両 低振動型車両 であることの確認  創意工夫 <環境対策>  ステッカー確認 「アイドリングストップ」等  年次点検表  施工計画書の該当部分と、工事写真	○
騒音規制法	対象作業： くい打機、削岩機、空気圧縮機、コンクリートプラント・アスファルトプラントを設けて行う作業、バックホウ、トラクターショベル、ブルドーザー 低騒音型車両の使用	有	「現場内部監査チェックリスト」	○
振動規制法	特定建設作業の振動が・75デシベルを超える作業 ・夜間作業（鉄道・軌道含む）等の場合  低振動型車両の使用	有		○
フロン排出抑制法	フロン使用機器廃棄時のフロン回収破壊委託 空調室外機フロン漏洩防止点検	有	・廃棄時フロン回収破壊業者への委託(リサイクル券保管) ・定格出力7.5kW以上：1回/3年定期点検、全機種：簡易点検、1回/3ヶ月以上、点検記録保管	○

違法評価：○ 遵守している △ 該当工事なし × 遵守されていない

※ 現場確認(安全パトロール時)



7-2. 違反、訴訟等の有無

過去三年間において、関係機関からの指摘、利害関係者からの訴訟もありませんでした。

## 8. 環境コミュニケーション

### 8-1. 今年度クレーム状況

令和6年度に社外から当社に寄せられた環境関連クレームは、 0 件です。

### 8-2. 環境経営レポートの活用方法

- ① 事務所での備え付け・公開
- ② EA21ホームページ上に公開
- ③ EA21の教育での活用 など

## 9. 是正処置

令和6年度の環境活動に関する是正処置は、 1 件です。

是正対象項目	原因	是正処置
尾羽資材センター	現場から持ち帰った資材が整理されず、放置されていた。	必要な物と不要物に分別して、整理整頓を実施した。

## 10. 代表者による評価と見直し・指示

1. 環境方針 変更ありません。
2. 環境目標・計画 軽油消費量が目標に対して大幅に増加した。目標設定の見直しが必要
3. 環境活動計画・取組項目 変更ありません。
4. 環境に関する組織 変更ありません。
5. その他のシステム要素 変更ありません。
6. その他(外部への対応等) 変更ありません。

### 【全体の評価・コメント】

・令和5年度に引き続き、令和6年度も軽油消費量が大幅に増加しました。工事の内容(重機械の使用頻度・台数など)に影響を受けるところが大きいですが、少しでも減少するよう現場でのアイドリングストップ徹底などを実施していきます。

・LPGガス消費量については、近年増加傾向にあります。要因としては現在の給湯器が長年使用されており、給湯効率が低下していることが考えられます。そのため、最新機種への買い替えも検討していこうと思います。

・再生紙(コピー用紙・トイレトペーパー)購入回数も減少しており、引き続き継続していきたいと思えます。また、工事提出書類のペーパーレス化も進んできており、環境負荷低減に繋がっています。

・当社の基本理念である「MOTTAINAIの心」をさらに全社員に伝え向上できるようにしていきます。

令和7年3月14日 代表取締役社長 薩川 悠輔